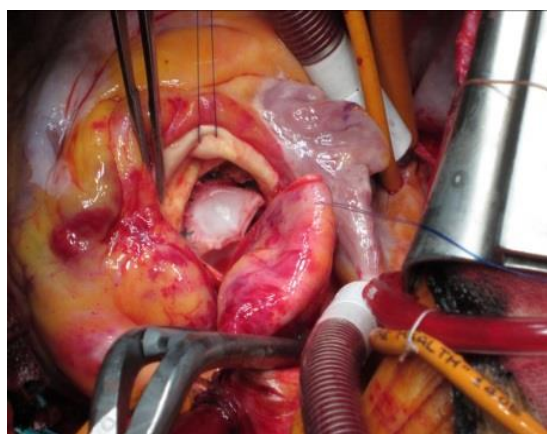


心臓血管外科

- ◆ 当院は、4名の心臓血管外科医(内:心臓血管外科専門医3名)が在籍し、定期手術、緊急手術に日々奔走しています。また年間約600件のドクターヘリ出勤病院であるため、県西部や隠岐方面からの急性大動脈解離や大動脈瘤破裂がヘリ搬送され緊急手術になることも度々で、血管損傷などの外傷手術も多数経験できます(2018年度の手術件数は下記図参照)。
- ◆ 特に当科では大動脈や末梢血管疾患の低侵襲治療であるX線透視下でのカテーテルを用いた血管内治療と従来のバイパス手術を組み合わせたハイブリッド手術を積極的に導入しており、大動脈瘤に対するステントグラフト治療や下肢動脈閉塞症に対する血管内治療は県内随一の症例数を誇っています。さらに2018年11月から最新のハイブリッド手術室が完成し、より高度な治療が可能となりました(写真参照)。
- ◆ 新しい専門医制度を踏襲し、外科(消化器)、乳腺科、呼吸器外科と連携して、外科専門医及びサブスペシャリティである心臓血管外科専門医が容易に取得可能です(裏へ)。



両側内胸動脈と右胃大網動脈を用いた
4枝バイパス術



ウシ心膜生体弁による大動脈弁置換術

2018年(1~12月)の手術件数	
虚血性心疾患	20例
心臓弁膜症	23例
不整脈手術	4例
その他の開心術	1例
先天性心疾患	3例
胸部大動脈瘤	39例
内ステントグラフト内挿術	22例
腹部大動脈瘤	35例
内ステントグラフト内挿術	28例
末梢動脈疾患	38例
下肢静脈瘤	12例



ハイブリッド手術室とステントグラフト内挿術中の様子